

公益財団法人日本アレルギー協会 令和5年度事業概要報告書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

本部 (理事長 東田 有智)

(敬称略)

実施事業	概要
<p>I. 研究助成事業</p> <p>1. 国際交流助成基金</p> <p>2. 真鍋奨学助成資金</p>	<p>日本人の海外での研究発表等、外国人の日本での研究発表、講演に対して交付。年間2回9月と3月締切りにて審査しているが、新型コロナウイルス感染症の影響で応募はなかった。</p> <p>医学の発展、特にアレルギー、リウマチ・免疫・温泉気候物理医学分野の発展に資する研究者および指導者への助成を目的とする。年間1回9月末を応募締切りとしており、令和5年度は7件の応募があり、10月4日の運営委員会委員による書面審査、11月6日の最終審査を経て下記2名の研究者に受賞が決定された。</p> <p>① 清水 泰生 (獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科) 「MAIT細胞-IILC2を軸としたアレルギー疾患病態の解明と治療法の探索」</p> <p>② 藤野 直也 (東北大学病院呼吸器内科) 「重症喘息の気道上皮における炎症抑制機構破綻の分子メカニズム解明」</p>
<p>II. 啓発活動事業</p> <p>(1) 第30回アレルギー週間</p> <p>①企画</p> <p>②後援</p> <p>③広報</p> <p>(2) アレルギー週間市民公開講座 講演会 (本部) 日時：令和6年2月23日 (金・祝) 会場：東京駅前丸ビル7階 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：会場69名、Web106名 事前質問：16件</p> <p>(3) 「Allergy Today」発行</p>	<p>1) 統一標語：「アレルギーの克服に向けて」</p> <p>2) アレルギー週間市民公開講座等本部・支部啓発活動 厚生労働省、(公社)日本医師会、(一社)日本アレルギー学会</p> <p>1) 協会ホームページによる本部・支部の講演会、医療相談会等の行事紹介</p> <p>2) ポスター・チラシによる啓発活動行事の紹介</p> <p>主催：公益財団法人日本アレルギー協会 後援：厚生労働省、東京都、(公社)日本医師会、(一社)日本アレルギー学会 テーマ：「患者さんとご家族のためのアレルギーのお話」 総合司会：東田 有智 (日本アレルギー協会) 開会挨拶：荻原 弘子 (一般財団法人杏の杜財団) 講演1：吉原 重美 (獨協医科大学医学部小児科学教室) 「みんなが知りたい食物アレルギーの話」 講演2：矢上 晶子 (藤田医科大学ばんだね病院総合アレルギー科) 講演3：後藤 稔 (日本医科大学多摩永山病院耳鼻咽喉科) 「花粉症とアレルギー性鼻炎」 講演4：東田 有智 (近畿大学病院) 「喘息って怖い病気？ こわくない病気？」 <事前の質問に答えるコーナー> ご講演いただいた先生方 閉会挨拶：東田 有智 (日本アレルギー協会)</p> <p>アレルギー疾患を持つ患者およびその家族を対象としたニュースレターを患者会、個人正会員・一般会員、賛助会員等に年4回発行・配布</p>

実 施 事 業	概 要
(4) 患者相談協力専門医等名簿発行 (5) 専門医等紹介事業	協会正会員による患者相談協力専門医等名簿。2年に1度の発行として令和5年9月に発行し、掲載協力医師、賛助会員に送付 医師や患者からの電話による近隣のアレルギー専門医等の問い合わせに対して患者相談協力専門医等名簿掲載医師を紹介
III. 重症 / 難治性喘息患者医療費助成	重症 / 難治性喘息患者に対する低所得者への医療費の一部助成事業として令和5年度12月開始 諮問会議2回開催：申請者6名に対し助成2名
IV. 情報活動事業 (1) 「info Allergy」発行	アレルギー疾患の治療に携わる専門医、一般医、コメディカル、正会員、賛助会員向けに年4回発行・配布
V. 広報活動事業	JAANet Station の名称でホームページでのアレルギー関連情報の提供と問い合わせに回答する 1) トップページでのアレルギー週間講演会動画の提供 2) アレルギー疾患関連冊子の紹介と提供 ① よくわかるアトピー性皮膚炎 84件 6,297部 ② よくわかる食物アレルギー 24件 1,605部 ③ 花粉症 的確な花粉症治療のために 32件 1,170部 ④ 喘息日記 (ピークフロー値記入欄付) 235件 5,486部 個人からの依頼 (2冊送付) も 102件あり 3) お問い合わせに応える ① 患者さん等からの問い合わせ i) 東田有智理事長から日時指定によるアポイント面談 特に高校生課題研究でのグループ面談 (3回) ii) 大久保公裕広報委員長 JAANet 担当から回答 (9件) ② 患者さんからの近隣の専門医の紹介 (72件) ③ 協会会員、一般企業からの種々問い合わせ (105件)
VI. 受託抗原輸入代行業業	診断・治療目的のため会員医師の要請に基づき抗原の代行輸入
VII. 会議の開催	第1回臨時理事会 (Web開催) 令和5年 4月 5日 (水) 第1回定期理事会 (Web開催) 令和5年 5月 17日 (水) 第1回定期評議員会 (Web開催) 令和5年 6月 8日 (木) 第2回臨時理事会 (Web開催) 令和5年 10月 23日 (月) 第1回臨時評議員会 (メール決議) 令和5年 11月 9日 (木) 第3回臨時理事会 (Web開催) 令和5年 1月 29日 (月) 第2回定期理事会 (Web開催) 令和6年 2月 22日 (木) 第2回定期評議員会 (Web開催) 令和6年 3月 14日 (木)

実 施 事 業	概 要
I. 研究助成事業 1. 学術交流研究助成	令和5年度の助成申請はありませんでした
II. 研修会事業 (1) 第13回北海道免疫不全症研究会（後援） 日時：令和5年6月10日（土） 会場：ホテルマイステイズ札幌アспен （ハイブリッド開催） 参加人数：31名 (2) 第35回北海道リウマチ性疾患研究会 （共催） 日時：令和6年2月23日（土） 会場：KKR札幌医療センター 教育研修センター 参加人数：21名	一般演題：3題 Basicセミナー： 座長：木澤 敏毅（JCHO札幌北辰病院小児科） 講演：大村 一将（北海道医療大学歯学部内科学分野） 「遺伝性血管性浮腫 - 素早い診断と治療選択 -」 特別講演： 座長：津川 毅（札幌医科大学小児科学講座） 講演：岡田 賢（広島大学大学院医系科学研究科小児科学） 「ウイルスと戦う宿主免疫」 特別講演： 座長：小林 一郎（KKR札幌医療センター小児科） 講演：岡本 奈美（大阪ろうさい病院小児科） 「若年性特発性関節炎の病態と治療戦略 ～成人移行期を含めて～」
III. 啓発活動事業 (1) アレルギー週間市民公開講座 ① 札幌地区（主催） 日時：令和5年4月15日（土） 会場：かでの2.7 参加人数：50名 ② 函館地区 ③ 旭川地区 ④ 帯広地区	アレルギーを克服しようーアレルギー最新情報ー 世話人：竹崎 俊一郎（北海道大学病院小児科） 宮島 さつき（札幌医科大学呼吸器・アレルギー内科） 開会の辞：竹崎 俊一郎（北海道大学病院小児科） 司会：竹崎 俊一郎（北海道大学病院小児科） 講演1：菅 裕司（札幌医科大学皮膚科） 「アトピー性皮膚炎」 講演2：宮島 さつき（札幌医科大学呼吸器・アレルギー内科） 「気管支喘息」 司会：宮島 さつき（札幌医科大学呼吸器・アレルギー内科） 講演3：南場 研一（北海道大学病院眼科） 「アレルギー性結膜炎」 講演4：白崎 英明（北円山耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎」 講演5：竹崎 俊一郎（北海道大学病院小児科） 「食物アレルギー」 開催はありませんでした 開催はありませんでした 開催はありませんでした
IV. 会議の開催 (1) 支部幹事会（令和5年度） 日時：令和6年1月	Web開催

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業</p> <p>1. 実地医家向け研究会</p> <p>(1) 第 57 回東北アレルギー懇話会 日時：令和 5 年 6 月 3 日（土） 会場：Web 開催 参加人数：42 名</p> <p>(2) 第 36 回東北小児喘息アレルギー研究会 日時：令和 5 年 7 月 2 日（日） 会場：Web 開催 参加人数：88 名</p>	<p>【Session 1】</p> <p>座長：座長：三浦 克志（宮城県立こども病院アレルギー科） 演者：渡部 健（秋田大学総合診療・検査診断学講座） 「好酸球の分葉の意義に関する基礎的検討」 演者：糸賀 正道（弘前大学臨床検査医学講座 / 呼吸器内科学講座） 「当科でのテゼペルマブの使用経験」 演者：宮坂 智充（東北医科薬科大学医学教育推進センター） 「気管支喘息病態の性差における気道上皮基底幹細胞の役割」</p> <p>【Session 2】</p> <p>座長：杉浦 久敏（東北大学呼吸器内科学分野） 演者：宮林 広樹（宮城県立こども病院アレルギー科） 「過去 5 年間の当院における小児アナフィラキシー患者動向」 演者：天貝 まゆ子（東北大学皮膚科学分野） 「重症アトピー性皮膚炎を発症した神経線維腫症 1 型の 1 例」 演者：松本 周一郎（東北大学呼吸器内科学分野） 「生物学的製剤使用重症喘息症例の clinical remission に関する検討」</p> <p>【特別講演】</p> <p>座長：一ノ瀬 正和（大崎市民病院アカデミックセンター） 演者：金子 猛（横浜市立大学呼吸器病学教室） 「重症喘息治療の新展開～気道粘液過分泌のインパクト～」</p> <p>【特別講演 1】</p> <p>座長：高橋 育子（仙台赤門短期大学看護学科） 演者：林 奈津子（大阪府済生会中津病院看護部） 「PAE としての連携・調整～院内、院外、行政との関わり～」</p> <p>【特別講演 1】</p> <p>座長：堀野 智史（宮城県立こども病院アレルギー科） 演者：矢上 晶子（藤田医科大学ばんだね病院総合アレルギー科） 「小児アトピー性皮膚炎の治療のポイント～コレクチム軟膏をどう使うか～」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 第 23 回郡山アレルギー研究会 日時：令和 6 年 1 月 27 日（土） 会場：郡山ビューホテル本館 5 階 ZOOM での同時配信 参加人数：30 名</p>	<p>【一般演題】 座長：鶴田 靖（青い森こどもアレルギークリニック） 本間 恵美（米沢市立病院小児科） 演者：高橋 育子（仙台赤門短期大学看護学科） 「養育者の乳児に対するスキンケアに関する実態調査」 演者：湯目 由美子（森川小児科アレルギー科クリニック） 「当院におけるアドレナリン自己注射薬処方の原因食品の推移と指導の取り組み」 演者：新田 裕美（盛岡医療センター栄養管理室） 「管理栄養士による食物アレルギー児に対する離乳食の早期介入の必要性」 演者：鳴原 恵（星総合病院看護部） 「自覚症状が乏しかった、気管支喘息児（真の重症児）への関わり」 演者：宮林 広樹（宮城県立こども病院アレルギー科） 「当院における小児アトピー性皮膚炎患者への経口 JAK 阻害薬の使用経験」 演者：鶴田 靖（青い森こどもアレルギークリニック） 「小児アレルギーエデュケーター（PAE）の当クリニックでの役割と今後への期待」 演者：佐久間 弘子（星総合病院小児科） 「ウパダシチニブが有効だった ADHD 併存アトピー性皮膚炎の 1 例」</p> <p>【指定講演 2】 座長：高橋 育子（仙台赤門短期大学看護学科） 演者：石井 由美（千葉大学医学部附属病院アレルギーセンター） 「地域に根差した PAE 活動～切れ目ない支援を目指して～」</p> <p>【特別講演 2】 座長：津川 浩二（弘前大学小児科学講座） 演者：崎原 徹裕（かりゆし会ハートライフ病院小児科） 「人工乳の摂取と牛乳アレルギー発症予防」</p> <p>【一般演題】 座長：今野 昭義（総合南東北病院アレルギー・頭頸部センター） 演者：遠藤 平仁（南東北第二病院リウマチ膠原病内科） 「好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の治療と問題点」</p> <p>【特別講演 I】 座長：金子 史男（総合南東北病院皮膚免疫・アレルギー疾患研究所） 演者：川上 民裕（東北医科薬科大学皮膚科学） 「アトピー性皮膚炎 Up to Date」</p> <p>【特別講演 II】 座長：今野 昭義（総合南東北病院アレルギー・頭頸部センター） 演者：太田 伸男（東北医科薬科大学耳鼻咽喉科学） 「最新の鼻アレルギー診療ガイドラインによる花粉症のマネージメント」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>II. 啓発活動事業 第30回アレルギー週間</p> <p>(1) 秋田市 日時：令和6年2月17日（土） 会場：秋田大学 相談件数：4件</p> <p>(2) 弘前市 日時：令和6年2月23日（金・祝） 会場：中三弘前スペースアストロ 参加人数：33名</p> <p>(3) 盛岡市 日時：令和6年3月2日（土） 会場：いわて県民情報交流センター 参加人数：60名</p>	<p>『アレルギー電話相談会』 医師・患者団体の専門家チームがアレルギーに関する疑問に直接、電話でお答えします</p> <p>『アレルギーとの上手な付き合い方』 総合司会：松原 篤（弘前大学耳鼻咽喉科頭頸部外科） 司会：工藤 孝志（弘前大学眼科） 津川 浩二（弘前大学小児科）</p> <p>【講演1】 演者：高畑 淳子（弘前大学耳鼻咽喉科頭頸部外科） 「2024年の青森県スギ花粉飛散予測」</p> <p>【講演2】 演者：糸賀 正道（弘前大学呼吸器内科） 「～あなた（喘息）と生きる・あなた（喘息）と共に生きていく～」</p> <p>【講演3】 演者：赤坂 英二郎（弘前大学皮膚科） 「アトピー性皮膚炎ってどんな病気？～最新の治療を中心に」</p> <p>Q&A 『よりよいアレルギーの治療を目指して』 総合座長：天野 博雄（岩手医科大学皮膚科学講座） 仲 哲治（岩手医科大学リウマチ・膠原病・アレルギー内科）</p> <p>【内科】 聞き手：小林 仁（マリオス小林内科クリニック） 話し手：川田 一郎（岩手医科大学呼吸器内科） 「アレルギーと呼吸器について」</p> <p>【耳鼻咽喉科】 聞き手：佐藤 由香子（船山内科クリニック） 話し手：千葉 隆史（ちば耳鼻咽喉科クリニック） 「花粉症と通年性アレルギー性鼻炎の診断と治療」</p> <p>【小児科】 聞き手：佐々木 美香（盛岡医療センター） 話し手：坂口 俊（盛岡医療センター小児科） 「食物アレルギー：除去から食べられる治療へ」</p> <p>【皮膚科】 聞き手：山内 広平（滝沢中央病院） 話し手：天野 博雄（岩手医科大学皮膚科） 「アトピー性皮膚炎の基本治療と新しい治療について」</p> <p>質問コーナー</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(4) 山形市 日時：令和6年3月9日（土） 会場：山形大学医学部臨床研究棟 Web 配信、オンデマンド配信 参加人数：18 名</p> <p>(5) 仙台市 日時：令和6年3月9日（土） 会場：TKP ガーデンシティ仙台 Web 配信 参加人数：24 名</p>	<p>『今こそ知りたい！アレルギー疾患』 司会：三井 哲夫（山形大学小児科学講座） 演者：齊藤 亨（山形大学皮膚科学講座） 「アトピー性皮膚炎の正しいスキンケア」 演者：野内 雄介（山形大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座） 「アレルギー性鼻炎・花粉症を知ろう！」 演者：清水 行敏（山形市立病院済生館 小児科） 「こどものアレルギー最近のトピックス」 演者：佐藤 健人（山形大学内科学第一講座） 「ぜん息のいろは」</p> <p>『生活に役立つアレルギーの知識』 司会：一ノ瀬 正和（大崎市民病院アカデミックセンター） 演者：小澤 麻紀（東照宮駅前皮ふ科クリニック） 「令和のアトピー性皮膚炎治療ー見直してみませんか、 あなたの薬の使い方ー」 演者：太田 伸男（東北医科薬科大学耳鼻咽喉科学講座） 「花粉症重症化ゼロ大作戦！」</p> <p>健康相談</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業</p> <p>(1) 第 72 回新潟アレルギー研究会（共催） 日時：令和 5 年 6 月 10 日（土） 会場：アートホテル新潟駅前 4 階 「湯沢の間」 開催方法：ハイブリッド 参加人数：48 名</p> <p>(2) 第 18 回群馬気道疾患研究会（後援） 日時：令和 5 年 10 月 5 日（木） 会場：群馬県ロイヤルホテル 2 階まゆだま 開催方法：ハイブリッド 参加人数：54 名</p> <p>(3) アレルギー週間 2024in 茨城（共催） 日時：令和 6 年 2 月 16 日（金） 開催方法：オンライン開催 参加人数：29 名</p>	<p>【一般演題】 演者：大瀧 翔太（新潟医療センター病院薬剤部） 「パクリタキセルによるアレルギー性間質性肺炎の 1 症例」 演者：五十嵐 隆夫・麦倉 ひと美（いからし小児科アレルギー クリニック） 「当院で行ったアナフィラキシー等既往者への新型コロナ ワクチン接種の実際」 演者：高見 暁（済生会新潟病院小児科） 「新潟市内の学校におけるナッツアレルギーについて」</p> <p>【教育講演】 講師：齊藤 幹央（新潟薬科大学） 「経口糖尿病治療薬による皮膚障害 ～ DDP-4 阻害薬、 SGLT2 阻害薬を中心に～」</p> <p>【特別講演】 座長：篠川 真由美（五泉中央病院呼吸器内科） 演者：松本 久子（近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科学） 「喘息性咳嗽から考える慢性咳嗽へのアプローチ」</p> <p>【教育講座】 テーマ：気道疾患の管理・治療</p> <p>①耳鼻咽喉科領域 座長：近松 一朗（群馬大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科学分野） 演者：紫野 正人（前橋赤十字病院耳鼻咽喉科） 「耳鼻科医でも困る声門下狭窄症」</p> <p>②小児科領域 座長：滝沢 琢己（群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野） 演者：大谷 祐介（群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野） 「小児から若年成人喘息における生物学的製剤使用実態 のアンケート調査（ACAGI study）」【特別講演】</p> <p>③内科領域 座長：久田 剛志（群馬大学大学院保健学研究科） 演者：石浦 嘉久（関西医科大学内科学第一講座） 「慢性咳嗽診療における新展開－慢性咳嗽における ゲーファピキサントの位置づけ－」</p> <p>講演 1 座長：林 大輔（筑波メディカルセンター病院小児科） 演者：手塚 純一郎（福岡市立こども病院アレルギー・呼吸器科） 「寛解・予後を考えた小児重症喘息治療」</p> <p>講演 2 座長：檜澤 伸之（筑波大学医学医療系呼吸器内科） 演者：山口 正雄（帝京大学ちば総合医療センター第三内科（呼 吸器）） 「成人の喘息・COPD やアレルギー関連の各種ガイドラ インをおさらいする」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(4) 第9回栃木アレルギー連携フォーラム(共催) 日時：令和6年3月18日(月) 開催方法：オンライン開催 参加人数：60名</p>	<p>Session I 座長：春名 眞一（獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科） 演者：益子 育代（なすのがはらクリニック小児アレルギーエデュケーター PAE） 「小児科アレルギー疾患への PAE の役割」 常見 泰弘（獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科） 「好酸球性鼻副鼻腔炎」</p> <p>Sessionn II 座長：清水 泰生（獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科） 演者：茂呂 和世（大阪大学大学院医学系研究科生体防御学教室／理化学研究所生命医科学研究センター自然免疫システム研究チーム） 「機械的刺激に応答する皮膚自然リンパ球」</p> <p>Sessionn III 座長：井川 健（獨協医科大学皮膚科学講座） 演者：吉原 重美（獨協医科大学小児科） 「小児アトピー性皮膚炎の疾病負荷を考慮した早期介入」</p>
<p>(5) 令和5年度栃木県アレルギー疾患研修会 (共催) 日時：令和6年3月28日(木) 会場：ホテル東日本宇都宮3階「日光」 参加人数：123名</p>	<p>A ブロック 司会：清水 泰生（獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科）</p> <p>【Session 1】 講演：小堀 勇人（獨協医科大学病院臨床検査センター） 「呼気 NO 検査の概要と喘息」 講演：奥富 泰明（獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科） 「喘息の生物学的製剤の導入について」</p> <p>【Session 2】 講演：知花 和行（日光医療センター呼吸器・アレルギー内科） 「地域で診る、喘息・アレルギー診療」</p> <p>【Session 3】 講演：有馬 雅史（獨協医科大学リウマチ・膠原病内科） 「好酸球性多発血管炎性肉芽腫症（EGPA）の臨床と治療」</p> <p>B ブロック 司会：吉原 重美（獨協医科大学小児科）</p> <p>【Session 1】 講演：東野 怜奈（獨協医科大学病院医療福祉相談センター） 「アレルギー疾患 両立支援について」</p> <p>【Session 2】 講演：加藤 正也（獨協医科大学小児科） 「食物アレルギー・アナフィラキシー」 実技：繪面 友香子（獨協医科大学病院栄養部） 細山 あい（獨協医科大学病院とちぎ子ども医療センター） 「エピペンを打つタイミングと打ち方」</p> <p>【Session3】 講演：宮本 学（獨協医科大学小児科） 「アトピー性皮膚炎」 講演：榎原 健（獨協医科大学病院薬剤部） 中野 華江（獨協医科大学病院薬剤部） 「アトピー性皮膚炎の薬物療法について」 実技：高野 清美（グリムこどもとアレルギーのクリニック看護師） 玉村 尚子（獨協医科大学看護学部） 「スキンケア」</p> <p>質疑：</p>

実 施 事 業	概 要
	<p>C ブロック 司会：井川 健（獨協医科大学皮膚科） 【Session 1】 講演：川又 均（獨協医科大学口腔外科） 「口腔内の病変とアレルギー」 【Session 2】 講演：野老 翔雲（獨協医科大学皮膚科） 「パッチテスト：接触皮膚炎、薬疹、金属アレルギーを中心に」</p> <p>D ブロック 司会：春名 眞一（獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科） 【Session 1】 講演：柏木 隆志（獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科） 「好酸球性副鼻腔炎の治療戦略」 【Session 2】 講演：阿久津 誠（獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科） 「舌下免疫療法について」 【Session 3】 講演：鈴木 重成（獨協医科大学眼科） 「アレルギー性結膜炎について～アレルギー性結膜炎の使い方～」</p>
<p>II. 啓発活動事業 第 30 回アレルギー週間 (1) 茨城県 日時：令和 5 年 12 月 9 日（土） 会場：桐の葉モール 2 階講堂 1,2 参加人数：66 名</p> <p>(2) 新潟県 日時：令和 6 年 2 月 12 日（月） 会場：新潟ユニゾンプラザ 4 階大会議室 参加人数：22 名</p>	<p>座長：檜澤 伸之（筑波大学附属病院呼吸器内科） 第 1 部：アレルギー疾患講演 講師：林 大輔（筑波メディカルセンター病院小児科） 「食物アレルギー（小児）について」 講師：三木 春香（筑波大学附属病院膠原病リウマチアレルギー科） 「食物アレルギー（成人）について」 講師：遠藤 健夫（水戸医療センター呼吸器内科） 「喘息・アレルギー性鼻炎について」</p> <p>第 2 部：ミニレクチャー 講師：望月 武人（茨城県薬剤師会） 「エピペンの正しい使用方法」 講師：森山 理恵（茨城県立こども病院） 「食物アレルギーの対応策」</p> <p>座長：篠川 真由美（五泉中央病院） 川崎 克（空港前クリニック） 講演：藤森 勝也（あがの市民病院） 「気管支ぜんそく」 高澤 純子（新潟県立リウマチセンター） 「喘息の吸入療法について」 上原 由美子（新潟市民病院小児科） 「食物アレルギー」 鈴木 丈雄（新潟県立中央病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎」 笹川 智幸（笹川眼科） 「アレルギー性眼疾患」 川崎 克（空港前クリニック） 「アレルギー性鼻炎」</p> <p>医療相談会：</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 群馬県 日時：令和6年2月17日(土) 会場：群馬大学ミレニアムホール 参加人数：50名</p>	<p>司会：土橋 邦生（群馬大学名誉教授／上武呼吸器科内科） 久田 剛志（群馬大学呼吸器アレルギー内科／保健学研究科） 講演：大谷 祐介（群馬大学附属病院小児） 「食物アレルギーの基本と対応」 櫻井 みずき（群馬大学附属病院耳鼻咽喉科） 「あらためて知ろう！花粉症・アレルギー性鼻炎のメカニ ズムとその対策」 小坂 啓寿（群馬大学附属病院皮膚科） 「最近のアトピー性皮膚炎治療」 個別医療相談会：</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業 実地医家向け研究会 (1) 第 60 回埼玉喘息・アレルギー研究会 日時：令和 5 年 8 月 26 日（土） 会場：埼玉県県民健康センター 2 階 参加人数：43 名（会場 14 名 Web29 名）</p> <p>(2) 第 61 回埼玉喘息・アレルギー研究会 日時：令和 6 年 2 月 10 日（土） 会場：埼玉県県民健康センター 2 階 参加者：会場 18 名、Web9 名</p>	<p>【開会の辞】当番世話人：寺師 義典（寺師医院） 【医師会挨拶】木代 泉（埼玉県内科医会） 【教育講演】 座長：木代 泉（きしろ内科・呼吸器内科クリニック） 演者：朝子 幹也（関西医科大学総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「アレルギー性鼻炎、慢性副鼻腔炎の新しい考え方と治療戦略」</p> <p>【特別講演 I】 座長：永田 真（埼玉医科大学呼吸器内科） 演者：植木 重治（秋田大学秋田大学大学院医学系研究科総合診療・検査診断学講座） 「好酸球性疾患のいろいろ なぜ好酸球は悪者と呼ばれる？」</p> <p>【特別講演 II】 座長：寺師 義典（寺師医院） 演者：田中 明彦（昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門） 「重症喘息治療における好酸球の位置づけを再考する」</p> <p>【閉会及び事務連絡】埼玉喘息・アレルギー研究会事務局 杣 知行（埼玉医科大学呼吸器内科/予防医学センター）</p> <p>【開会の辞】代表世話人：永田 真（埼玉医科大学呼吸器内科/アレルギーセンター） 【医師会挨拶】木代 泉（埼玉県内科医会） 【教育講演】 座長：木代 泉（きしろ内科・呼吸器内科クリニック） 演者：中原 剛士（九州大学大学院医学研究院皮膚科学分野） 「ガイドラインに沿ったアトピー性皮膚炎の治療戦略」</p> <p>【特別講演 I】 座長：福島 康次（獨協医科大学埼玉医療センター呼吸器・アレルギー内科） 演者：矢上 晶子（藤田医科大学ばんだね病院総合アレルギー科） 「成人食物アレルギー Up-to-date」</p> <p>【特別講演 II】 座長：永田 真（埼玉医科大学呼吸器内科/アレルギーセンター） 演者：長瀬 洋之（帝京大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー学） 「重症喘息治療 Up-to-date ～新たな治療目標としての臨床的寛解～」</p> <p>【閉会及び事務連絡】埼玉喘息・アレルギー研究会事務局 杣 知行（埼玉医科大学呼吸器内科/予防医学センター）</p>

実 施 事 業	概 要
<p>II. 啓発活動事業 第30回アレルギー週間</p> <p>(1) 埼玉地区 日時：令和6年2月3日(土) 開催方法：Web開催 (Zoom) 参加人数：38名</p> <p>(2) 千葉地区 (千葉東部地区、千葉中央地区、 千葉南総地区3地区合同) 日時：令和6年2月17日(土) 開催方法：Web配信申込者294名 参加者数：180名</p> <p>(3) 長野地区 日時：令和6年2月18日(日) 開催方法：信州大学医学部附属病院 外来棟4階大会議室 参加人数：42名</p> <p>(4) 山梨地区 日時：令和6年3月3日(日) 開催方法：山梨県立図書館 参加人数：16名</p>	<p>第30回アレルギー週間市民公開講座 2024 司会：永田 真(埼玉医科大学呼吸器内科/アレルギーセンター) 講演1：永田 真(埼玉医科大学呼吸器内科/アレルギーセンター) 「成人の食物アレルギー」 講演2：板澤 寿子(埼玉医科大学小児科) 「小児気管支喘息」 講演3：細川 悠(埼玉医科大学耳鼻咽喉科) 「スギ花粉症」 <事前質問による公開質問></p> <p>第30回アレルギー週間千葉県民公開講座 【開会の挨拶】大野 京子(千葉県医師会公衆衛生担当) 座長：中島 裕史(千葉大学病院) 馬場 隆之(千葉大学病院) 講演1：佐伯 優佳(千葉大学病院皮膚科) 「アトピー性皮膚炎の基本と新しい治療について」 講演2：遠藤 健司(千葉大学病院看護師小児アレルギーエディ ケーター) 「笑顔で続けるスキンケア」 講演3：前澤 裕子(千葉大学病院アレルギー膠原病内科) 「成人食物アレルギー」 【閉会の挨拶】中島 裕史(千葉大学病院アレルギーセンター)</p> <p>信州アレルギー市民フォーラム 2024 総合司会：立石一成(信州大学医学部附属病院呼吸器・感染症・ アレルギー内科)</p> <p>開会の言葉 花岡 正幸(信州大学医学部内科学第一教室) 宮島 有果(長野県保健・疾病対策課)</p> <p>講義の時間 座長：花岡 正幸(信州大学医学部内科学第一内科教室) 講演1：小口 智啓(信州大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学 講座/小口耳鼻咽喉科医院) 「アレルギー性鼻炎と最新の治療について」 講演2：小松 佳道(医療法人豊友会諏訪豊田診療所) 「大人のぜんそく～そのゼーゼー・ヒューヒュー大丈夫？～」</p> <p>閉会のことば 花岡 正幸(信州大学医学部内科学第一教室)</p> <p>司会：櫻井 大樹(山梨大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科) 講演1：松岡 伴和(山梨大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科) 「副鼻腔炎と気管支喘息の関係・最近の話題」 講演2：池田 久剛(山梨更生病院小児科)</p> <p>司会：櫻井 大樹(山梨大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科) 講演1：松岡 伴和(山梨大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科) 「副鼻腔炎と気管支喘息の関係・最近の話題」 講演2：池田 久剛(山梨更生病院小児科)</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(5) 神奈川県地区 日時：令和6年3月23日(土) 開催方法：ビジョンセンター横浜 ハイブリッド開催 (Zoom) 参加人数：会場 25 名、Web20 名 患者相談：会場 10 名、Web3 名</p>	<p>「アレルギーの克服にむけて」 第30回アレルギー週間講演会・患者相談会 第1部 ミニ講演 ～アレルギー疾患医療の近況～ 内科：中村 陽一 (横浜市立みなと赤十字病院) 小児科：海老澤 元宏 (国立病院機構相模原病院) 皮膚科：渡邊 憲 (横浜市立みなと赤十字病院) 耳鼻咽喉科：山下 ゆき子 (かがみとつかクリニック) スキンケア指導：上原 直子 (横浜市立みなと赤十字病院小児 アレルギーエデュケーター) 患者の立場から：園部 まり子 (NPO 法人アレルギーを考える 母の会)</p> <p>第2部：個別相談会 相談員：ミニ講演会講師 内科：橋場 容子 (横浜市立みなと赤十字病院) 小児科：磯崎 淳 (横浜市立みなと赤十字病院)</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業</p> <p>(1) 第24回名古屋呼吸器研究会（後援） 日時：令和5年6月22日（木） 開催方法：Web開催 参加人数：33名</p> <p>(2) 第27回愛知免疫アレルギーを語る会（後援） 日時：令和5年7月29日（土） 開催方法：ハイブリッド開催 会場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋ルーセントタワー 16階 A ルーム 参加人数：53名</p> <p>(3) 第71回東海喘息研究会（後援） 日時：令和5年9月20日（水） 開催方法：ハイブリッド開催 会場：メルパルクホテル名古屋 参加人数：25名</p>	<p>開会の辞： 川部 勤（名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻先端情報医療学領域オミックス医療科学生体防御情報科学講座）</p> <p>特別講演1： 座長：縣 裕篤（愛知医科大学小児科） 演者：安藤 典子（聖霊病院小児科） 「平安から令和まで一気に喘息の歴史を振り返る」</p> <p>特別講演2： 座長：堀口 高彦（豊田地域医療センター） 演者：玉田 勉（東北大学大学院医学系研究科内科病態学講座呼吸器内科学分野） 「複雑な重症喘息病態の鍵を握る TSLP を標的とした新しいバイオ製剤の可能性」</p> <p>閉会の辞： 中島 陽一（藤田医科大学小児科学）</p> <p>一般講演： 座長：二村 昌樹（名古屋医療センター小児科・アレルギー科） 演者：阿部 直紀（あいち小児保健医療総合センター感染症科） 「何が違う？炎症性腸疾患と好酸球性消化管疾患 病理からのアプローチ」</p> <p>特別講演： 座長：伊藤 浩明（あいち小児保健医療総合センター） 演者：廣岡 芳樹（藤田医科大学医学部消化器内科学） 「プレ・プロバイオティクスによるアレルギー症状の改善 –炎症性腸疾患及び食物アレルギーは「食」により改善できるか!? –」</p> <p>教育講演： 座長：廣瀬 正裕（藤田医科大学ばんだね病院呼吸器内科） 演者：近藤 りえ子（近藤内科医院） 「喘息治療における吸入療法をみつめなおす」</p> <p>特別講演： 座長：堀口 高彦（豊田地域医療センター） 演者：金子 猛（横浜市立大学大学院医学研究科呼吸器病学） 「重症喘息の病態と治療の新展開 ～新規バイオマーカーとしての気道粘液栓～」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(4) 第 49 回東海花粉症研究会（後援） 日時：令和 5 年 12 月 9 日（土） 会場：名古屋市立大学病院 3 階 大ホール 参加人数：18 名</p> <p>(5) 第 72 回東海喘息研究会（後援） 日時：令和 5 年 3 月 17 日（木） 開催方法：ハイブリッド開催 会場：メルパルクホテル名古屋 参加人数：31 名</p>	<p>テーマ演題： 司会：尾崎 慎哉（JA 厚生連江南厚生病院耳鼻咽喉科） 演者：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 尾崎 慎哉（JA 厚生連江南厚生病院耳鼻咽喉科） 「名古屋市における 2023 年スギ・ヒノキ花粉飛散結果と 2024 年の花粉飛散予想について」 2. 伊藤 由紀子（NHO 三重中央医療センター耳鼻咽喉科） 「三重県津市久居地区でのスギ，ヒノキ型花粉の 2024 年予測と 2023 年飛散結果について」 3. 宇佐神 篤（東海花粉症研究所・元うさみクリニック） 「静岡県におけるヒノキ科花粉飛散～2023 年結果と 2024 年予測～」 4. 梅田 実希（岐阜市民病院耳鼻咽喉科） 「岐阜県における 2023 年のスギ・ヒノキ花粉飛散状況と 2024 年のスギ・ヒノキ花粉飛散予想」 5. 都築 秀明（耳鼻咽喉科みやこクリニック） 「愛知県知多郡東浦町における 2023 年スギおよびヒノキ花粉飛散結果と 2024 年スギ花粉飛散予測」 6. 高津 裕太（藤田医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「2023 年スギ・ヒノキ科花粉飛散結果 2024 年スギ・ヒノキ科花粉飛散予測について」 7. 小林 英臣（一般財団法人日本気象協会中部支社） 「東海 3 県におけるスギ・ヒノキ科花粉の 2023 年飛散結果と 2024 年飛散予測」 8. 湯田 厚司（ゆたクリニック） 「2023 年スギヒノキ花粉飛散結果と 2024 年スギ花粉飛散予想」 <p>特別講演： 司会：鈴木 元彦（名古屋市立大学医学部 耳鼻咽喉科） 演者：小林 英臣（一般財団法人日本気象協会中部支社） 「スギのライフサイクルと天候の関係」</p> <p>教育講演： 座長：馬場 研二（愛知医科大学メディカルセンター総合診療科） 演者：河合 聖子（愛知医科大学医学部医学教育センター） 「医学教育の現状と本学の取り組み」</p> <p>特別講演： 座長：伊藤 理（愛知医科大学医学部内科学講座 / 呼吸器・アレルギー内科） 演者：新実 彰男（名古屋市立大学大学院医学系研究科呼吸器・アレルギー内科学） 「難治性慢性咳嗽の病態と最新治療」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>II. 啓発活動事業</p> <p>1. 第 30 回アレルギー週間行事</p> <p>(1) 岐阜県：岐阜県総合医療センター 日時：令和 6 年 2 月 10 日（土） 開催方法：Web 開催 参加人数：44 名</p> <p>(2) 静岡県 日時：令和 6 年 2 月 10 日（土） 会場：アクトシティ浜松 コンgresセンター 41 会議室 参加人数：23 名</p> <p>(3) 愛知県 日時：令和 6 年 2 月 17 日（土） 会場：名古屋大学大幸キャンパス内 東館 4 階大講義室 参加人数：41 名</p>	<p>アレルギー週間事業市民公開講座 「大人とこどものアレルギー」 司会：中西 里映子（認定 NPO 法人アレルギー支援ネットワーク） 開会挨拶：川部 勤（日本アレルギー協会東海支部） 講演 1： 講師：金子 英雄（岐阜県総合医療センター小児療育内科） 「食物アレルギー発症予防の取り組み」 講演 2： 講師：赤川 舞（岐阜県総合医療センター皮膚科） 「知っておきたいアトピー性皮膚炎とその治療」 講演 3： 講師：川部 勤（日本アレルギー協会東海支部・名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻） 「大人の喘息～日頃の付き合い方～」 質疑応答： 公益財団法人日本アレルギー協会東海支部啓発事業 静岡県アレルギー疾患医療拠点病院事業 令和 6 年度アレルギー週間市民公開講座 座長：須田 隆文（浜松医科大学第二内科診療科群・呼吸器内科） 講演 1： 講師：安井 秀樹（浜松医科大学第二内科診療科群・呼吸器内科） 「進化する気管支喘息治療」 講演 2： 講師：加藤 由希子（浜松医科大学小児科学） 「食物アレルギーのなぜ？を解決！～予防・治療・これからの話～」 第 30 回アレルギー週間市民公開講座 総合座長：松島 充代子（名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻） 開会挨拶：川部 勤（日本アレルギー協会東海支部・名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻） 講演 1： 講師：平松 哲夫（平松内科・呼吸器内科 小牧ぜんそく睡眠リハビリクリニック） 「喘息との上手な付き合い方」 講演 2： 講師：近藤 康人（藤田医科大学ばんだね病院小児科） 「どうする こどもの食物アレルギー対策」 閉会挨拶：堀口 高彦（豊田地域医療センター・日本アレルギー協会東海支部）</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(4) 三重県 日時：令和6年2月18日(日) 開催方法：Web開催 参加人数：24名</p> <p>(5) 岐阜県：岐阜大学医学部附属病院 日時：令和6年2月21日(火) 開催方法：Web開催 参加人数：45名</p> <p>2. 一般向け共催事業</p> <p>(1) 愛知県公害保健福祉事業呼吸教室（後援） 主催：知多保健所（共催 東海市） 日時：令和5年9月7日（金） 会場：東海市芸術劇場 会議室 参加人数：9名</p> <p>(2) 「成人ぜん息教室」（協力） 主催：名古屋市環境局 日時：令和5年9月4日（月） 会場：名古屋市役所 西庁舎12階 西12A会議室 参加人数：18名</p>	<p>アレルギー週間市民公開講座 司会：小林 哲（三重大学大学院医学系研究科臨床医学系講座呼吸器内科学分野）</p> <p>講演1： 講師：岡野 智仁（三重大学医学部附属病院 呼吸器内科） 「気管支喘息のお話～診断から治療まで～」</p> <p>講演2： 講師：上出 良一（ひふのクリニック人形町） 「新時代を迎えたアトピー性皮膚炎」</p> <p>第30回アレルギー週間 Web 講演会 開会挨拶：川本 典生（岐阜大学医学部附属病院小児科・アレルギーセンター）</p> <p>講演1： 講師：金山 朋子（岐阜大学医学部附属病院小児科・アレルギーセンター） 「食物アレルギーの診断と治療～特殊型を含めて～」</p> <p>講演2： 講師：三輪 友紀（岐阜大学医学部附属病院小児科・アレルギーセンター） 「食物アレルギー～アレルゲン毎の特徴とその対応～」</p> <p>質疑応答：</p> <p>講演：川部 勤（名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学） 「気管支ぜん息と治療について～生活のポイント～」</p> <p>講演：川部 勤（名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学） 「ぜん息の基礎知識・最新のぜん息治療」</p>
<p>Ⅲ. 支部幹部、県・地区代表者会議 日時：令和5年12月8日（金） 会場：名古屋 Marriott アソシアホテル</p>	<p>I. 東海支部運営に関して ① 令和4年度事業概要報告と収支報告 ② 令和5年度事業計画と収支計画（各県の支出計画を含め）</p> <p>Ⅱ. 第29回アレルギー週間啓発活動事業に関して</p> <p>Ⅲ. 本部理事候補者2名の選出選挙</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業</p> <p>(1) 第44回富山免疫アレルギー研究会（後援） 日時：令和5年10月19日（木） 開催方法：ハイブリッド開催 参加者数：会場14名、Web14名</p> <p>(2) 第10回福井アレルギー疾患研究会（後援） 日時：令和5年10月5日（木） 開催方法：ハイブリッド開催 参加者数：50名</p>	<p>一般演題 座長：林 篤志（富山大学医学部眼科） 演者：宮腰 晃央（富山大学医学部眼科） 「眼免疫アレルギーに関する話題」 演者：高崎 麻美（富山大学医学部小児科） 「小児重症アトピー性皮膚炎患者へのウパダシチニブの導入と経過」</p> <p>特別講演 座長：篠田 晃一郎（富山大学医学部第一内科） 演者：森信 暁雄（京都大学免疫膠原病内科） 「JAK 阻害薬の基礎と臨床」</p> <p>特別講演 I 座長：藤枝 重治（福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 演者：飯沼 智久（千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学） 「アレルギー性鼻炎の病態変化と病原性T細胞の機能変化」</p> <p>特別講演 II 座長：大嶋 勇成（福井大学小児科学） 演者：近藤 康人（藤田医科大学ばんだね病院小児科） 「アレルギー性鼻炎と Pollen food allergy syndrome」</p>
<p>II. 啓発活動事業</p> <p>第30回アレルギー週間</p> <p>(1) 富山県 （富山県と共同で主催） 日時：令和6年2月18日（日） 会場：富山県民会館6階 会議室611号室 参加者数：56名</p> <p>(2) 石川県 第30回アレルギー疾患の講演と相談会 日時：令和6年2月17日（土） 開催方法：Web開催 参加人数：Web42名</p>	<p>第30回アレルギー週間記念行事 富山アレルギー疾患講演会・相談会 講演会 館野 宏彦（富山大学医学部 耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎 最新治療をご紹介します」 岡澤 成祐（富山大学医学部 内科） 「大人の気管支喘息 ～ 吸入薬でよくなったからもう治ったの？～」 加藤 泰輔（富山大学医学部 小児科） 「一気見せ！いろいろなアレルゲン～たべもの、花粉、ワンちゃんなど～」 宮腰 晃央（富山大学医学部 眼科） 「その目のかゆみ、本当に花粉症？」 牧野 輝彦（富山大学医学部 皮膚科） 「アトピー性皮膚炎の新しい薬、どう使う？」</p> <p>皮膚科：アトピー性皮膚炎 演者：松下 貴史（金沢大学附属病院皮膚科） 小児科：食物アレルギー 演者：吉田 瑛子（医王病院小児科） 眼科：アレルギー性結膜炎 演者：横川 英明（金沢大学附属病院眼科） 耳鼻咽喉科：アレルギー性鼻炎 演者：上野 貴雄（金沢大学附属病院耳鼻咽喉科） 呼吸器内科：気管支喘息 演者：大倉 徳幸（金沢大学附属病院呼吸器内科）</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 福井県 日時：令和6年2月23日（金・祝） 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：会場80名、Web276名</p>	<p>2024年アレルギー週間事業 公開講座：正しく知って、楽しく生活 座長：大嶋 勇成（福井大学小児科） 藤枝 重治（福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 講演1：石塚 全（福井大学内科学（3）） 「その症状、本当にぜんそく？」 講演2：安富 素子（福井大学小児科） 「アレルギーマーチ」 講演3：加藤 幸宣（福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「花粉-食物アレルギー症候群」 講演4：坂下 雅文（福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「花粉症重症化ゼロ作戦」 招待講演 座長：酒巻 一平（福井大学感染症学） 演者：兒子 真之（米国ヒューストンメソジスト病院） 「アメリカでの感染症の現状～COVID-19からLong-COVIDまで～」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業</p> <p>1. 実地医家向け</p> <p>(1) 第 87 回関西耳鼻咽喉科アレルギー研究会 日時：令和 5 年 4 月 22 日（土） 開催方法：Web 開催 参加人数：93 名</p> <p>(2) 第 50 回奈良小児アレルギーカンファレンス 日時：令和 5 年 5 月 13 日（土） 会場：ホテル日航奈良 5 階羽衣の間 参加人数：39 名</p> <p>(3) 第 7 回奈良呼吸器アレルギーセミナー 日時：令和 5 年 6 月 10 日（土） 会場：奈良市医師会館 1 階ホール 参加人数：31 名</p> <p>(4) 栄養士のための大阪食物アレルギー研究会第 36 回自主研修会 日時：令和 5 年 6 月 17 日（土） 会場：豊中市地域共生センター 3 階大会議室 参加人数：39 名</p> <p>(5) 第 71 回アレルギー Q&A 研究会 日時：令和 5 年 7 月 1 日（土） 会場：CIVI 北梅田研修センター 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：75 名</p>	<p>座長：朝子 幹也（関西医科大学総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 特別講演：矢上 晶子（藤田医科大学ばんだね病院総合アレルギー科） 「花粉・食物アレルギー症候群最新情報」 座長：識名 崇（しきな鼻クリニック千里） 領域講習：野中 学（東京女子医科大学耳鼻咽喉科学分野） 「One airway, one disease の臨床」</p> <p>座長：中農 昌子（国保中央病院小児科） 第 50 回記念講演：南部 光彦（なんぶ小児科アレルギー科） 「奈良小児アレルギーカンファレンスとともに歩んだ私の四半世紀」 一般講演 1：白井 秀治（東京アレルギー・呼吸器疾患研究所） 「マスク装着による花粉およびダニアレルゲン吸入予防に関する検討」 一般講演 2：田尻 雄二郎（天理よろず相談所病院小児科） 「ダニアレルゲン簡易測定キットを用いたダニ対策はダニ IgE 陽性喘息児の管理を改善するか？」</p> <p>座長：南部 光彦（なんぶ小児科アレルギー科） 特別講演：藤澤 隆夫（国立病院機構三重病院小児科） 「どこでもできる喘息・アレルギーの臨床研究：楽しく、ワクワク、患者さんのために」</p> <p>座長：南部 光彦（なんぶ小児科アレルギー科） 話題提供：西山 敦子（奈良県西和医療センター小児科） 「インフルエンザワクチンによるアナフィラキシーの 1 例」</p> <p>座長：大仲 雅之（奈良県総合医療センター小児科） 特別講演：田中 裕也（たなか小児科アレルギー科） 「小児アトピー性皮膚炎 up to date」</p> <p>基調報告：平口 雪子（済生会中津病院小児科免疫・アレルギーセンター） 「食物アレルギーを持つ児童が放課後も安心して過ごすには～放課後児童クラブでの対応についても一緒に考えてみませんか？～」</p> <p>質疑応答：平口 雪子（済生会中津病院小児科免疫・アレルギーセンター） 亀田 誠（大阪はびきの医療センター小児科） 竹村 豊（近畿大学医学部小児科学教室）</p> <p>テーマ「呼吸器感染症、ワクチン・薬剤とアレルギーの関連」 司会：亀田 誠（大阪はびきの医療センター小児科） 森信 若葉（社会医療法人清恵会清恵会病院）</p> <p>【特別講演 1】 井上 祐三朗（千葉大学大学院医学研究科総合医科学） 「呼吸器ウイルス感染症と小児気管支喘息」</p> <p>【特別講演 2】 長尾 みづほ（国立病院機構三重病院アレルギー科） 「薬剤・ワクチンのアレルギー」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(6) 第23回京阪神小児・成人アレルギーフォーラム 日時：令和5年7月22日(土) 開催方法：Web開催 参加人数：18名</p>	<p>テーマ「アレルギー性疾患と慢性炎症性疾患～抗炎症療法について考える～」 司会：藤田 一彦(清恵会病院呼吸器内科) 【特別講演】 平野 綱彦(山口大学大学院医学研究科呼吸器・感染症内科学講座) 「日々進化する重症喘息治療に追いつくために～バイオ製剤の使い手になる～」</p>
<p>(7) 第8回栄養士のための大阪食物アレルギー研究会夏期研修会 日時：令和5年8月19日(土) 会場：大淀コミュニティーセンター 参加人数：130名</p>	<p>司会：小笠原 陸(栄養士のための大阪食物アレルギー研究会) 特別講演：仲 佳代(アレルギー支援ネットワーク小児アレルギーエドゥケーター) 「アレルギーっ子の栄養は大丈夫？～現状を知って補い方を学ぼう！～」 事例報告及び検討 竹村 豊(近畿大学医学部小児科学教室) 「大阪府の食物アレルギー事故から学校の対応を考える」</p>
<p>(8) 栄養士のための大阪食物アレルギー研究会第37回自主研修会 日時：令和5年12月2日(土) 会場：堺市役所本館地下1階大会議室 参加人数：52名</p>	<p>質疑応答 仲 佳代(アレルギー支援ネットワーク小児アレルギーエドゥケーター) 亀田 誠(大阪はびきの医療センター小児科) 竹村 豊(近畿大学医学部小児科学教室) 中村 祥子(大阪はびきの医療センター栄養管理室)</p>
<p>(9) 第88回関西耳鼻咽喉科アレルギー研究会 日時：令和5年12月9日(土) 会場：株式会社オーゾラの会議室4階 参加人数：16名</p>	<p>基調報告：濱田 匡章(八尾市立病院小児科) 「初歩からの花粉食物アレルギー症候群～だれでも出会う口腔アレルギーを正しく恐れて正しく対応するために一緒に学びませんか？～」 質疑応答：濱田 匡章(八尾市立病院小児科) 亀田 誠(大阪はびきの医療センター小児科) 竹村 豊(近畿大学医学部小児科学教室)</p>
<p>(10) 第11回和歌山アレルギー気道疾患研究会 日時：令和5年12月14日(木) 会場：ホテルグランヴィア和歌山6階「メゾングランA」 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：36名</p>	<p>花粉情報：筒井 幸雄(一般財団法人日本気象協会関西支社情報サービス課) 「2024年の花粉飛散予測」 座長：都築 健三(兵庫医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 特別講演1：松井 聖(兵庫医科大学糖尿病内科・免疫内科学) 「耳鼻咽喉科領域に関連するアレルギー疾患の病態と治療～耳鼻咽喉科医との連携も含めて～」 座長：久保 伸夫(医療法人華風会) 特別講演2：北村 嘉章(徳島大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野) 「アレルギー性鼻炎、好酸球性副鼻腔炎の診断」</p>
<p>(10) 第11回和歌山アレルギー気道疾患研究会 日時：令和5年12月14日(木) 会場：ホテルグランヴィア和歌山6階「メゾングランA」 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：36名</p>	<p>座長：南方 良章(独立行政法人国立病院機構和歌山病院) 特別講演1：権 寧博(日本大学医学部内科学系呼吸器内科学分野) 「ガイドラインから考える最新の喘息治療」 座長：池田 浩己(池田耳鼻いんこう科) 特別講演2：北村 嘉章(徳島大学大学院医歯薬学研究部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野) 「アレルギー性鼻炎におけるヒスタミン H1 受容体発現とその制御」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(11) 第72回アレルギー Q&A 研究会 日時：令和6年1月20日（土） 会場：大阪証券取引所ビル3階 北浜フォーラム ABC ホール 参加人数：22名</p> <p>(12) 栄養士のための大阪食物アレルギー研究会第38回自主研修会 日時：令和6年2月3日（土） 会場：堺市役所本館地下1階大会議室 参加人数：66名</p> <p>(13) 第13回関西アレルギー免疫療法研究会 日時：令和6年3月9日（土） 会場：TKP ガーデンシティ REMIUM 大阪駅前10Fバンケット10A 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：49名</p> <p>(14) 兵庫県喘息死ゼロ作戦学術講演会 日時：令和6年3月9日（土） 会場：神戸大学医学部会館 シスメックスホール 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：48名</p>	<p>テーマ「アトピー性皮膚炎～痒みについて考える～」 司会：吉田 之範（大阪はびきの医療センター小児科） 林 奈津子（大阪府済生会中津病院小児科アレルギーエデュケーター） 座長：林 奈津子（大阪府済生会中津病院小児科アレルギーエデュケーター）</p> <p>【一般演題】</p> <ol style="list-style-type: none"> 井端 友季（かめさきこども・アレルギークリニック） 「クリニックではどうしてる？～スキンケアと痒み対策～」 和田 宜久（大阪はびきの医療センター薬剤部） 「移行期アトピー性皮膚炎患者における TRAQ による移行準備状況調査」 荻野 恵梨香（大阪はびきの医療センター薬剤部） 「生物学的製剤を継続するための PAE の役割」 <p>座長：吉田 之範（大阪はびきの医療センター小児科）</p> <p>【特別講演】</p> <p>石氏 陽三（東京慈恵会医科大学皮膚科学講座） 「アトピー性皮膚炎の痒みの「いろは」～全身療法から外用療法まで～」</p> <p>講演：上野 瑠美（大阪はびきの医療センター小児科） 「こどもの食物アレルギー～基礎から～」 質疑応答：上野 瑠美（大阪はびきの医療センター小児科） 亀田 誠（大阪はびきの医療センター小児科） 竹村 豊（近畿大学医学部小児科学教室）</p> <p>座長：阪本 浩一（大阪公立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉病態学） 特別講演1：木戸口 正典（福井大学医学部医学科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 「舌下免疫療法の応答性は予測可能か」 特別講演2：飯沼 智久（千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学） 「舌下免疫療法が引き起こす免疫細胞の変化とは」</p> <p>座長：西村 善博（北播磨総合医療センター）</p> <p>Session1 一般演題：桂田 雅大（北播磨総合医療センター呼吸器内科） 「北播磨医療圏の連携の構築を目指して」</p> <p>Session2 特別講演：堀口 高彦（豊田地区医療センター / 藤田医科大学） 「新たな喘息治療～増悪ゼロを目指して～」</p>
<p>2. 医療従事者向けアレルギー疾患医療拠点病院事業</p> <p>(1) 大阪赤十字病院医療従事者アレルギー研修（大阪府アレルギー疾患医療拠点病院事業） 日時：令和5年12月6日（水） 会場：銭屋本舗南館6F 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：89名</p>	<p>テーマ「慢性咳嗽やアレルギー疾患への慢性上咽頭炎の関与」 座長：吉田 尚生（大阪赤十字病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 講師：田中 亜矢樹（医療法人永成会田中耳鼻咽喉科） 「慢性上咽頭炎における上咽頭擦過療法（Epipharyngeal Abrasive therapy：EAT）の効果および作用機序仮説」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(2) アレルギー疾患医療従事者等研修会（令和5年度兵庫県アレルギー疾患対策事業） 日時：令和6年1月12日（金）～1月31日（水） 開催方法：Web オンデマンド配信（講義内容の配信） 参加人数：469名 日時：令和6年1月28日（日） 開催方法：Web 開催（配信した講義内容からの質疑応答）</p> <p>(3) アレルギー疾患の正しい理解と最新の情報について（奈良県アレルギー疾患研修会） （奈良県医療従事者向け研修会） 日時：令和6年1月18日（木） 会場：奈良県橿原総合庁舎 101 会議室 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：37名</p> <p>(4) 関西アレルギーカンファレンス （関西医科大学附属病院アレルギーセンター医療従事者向け研修会） 日時：令和6年2月3日（土） 会場：関西医科大学加多乃講堂 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：60名</p> <p>(5) 医療従事者のためのアレルギーセミナー （大阪府アレルギー疾患医療拠点病院事業） 日時：令和6年2月4日（日） 会場：ビッグ・アイ 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：77名</p>	<p>【分科会 1】 宮田 知里・渡木 綾子（神戸市立医療センター西市民病院小児アレルギーエドゥケーター看護師） 「乳幼児のスキンケア」</p> <p>【分科会 2】 熊谷 陽子・奈良 恵理子（神戸市立西神戸医療センター小児アレルギーエドゥケーター看護師） 「子どものぜん息」</p> <p>【分科会 3】 赤沢 尚美（神戸市立医療センター西市民病院栄養管理室小児アレルギーエドゥケーター栄養士） 「食物アレルギーに配慮した離乳食の進め方」</p> <p>【分科会 4】 中川 淳（神戸市立医療センター中央市民病院呼吸器内科医師） 「成人ぜん息の基礎知識」</p> <p>【分科会 5】 藤島 智慧子（神戸市立医療センター中央市民病院皮膚科医師） 「アトピー性皮膚炎との付き合い方」</p> <p>【分科会 6】 道田 哲彦（神戸市立医療センター中央市民病院耳鼻咽喉科医師） 「アレルギー性鼻炎との付き合い方」</p> <p>講義 1：西脇 弘一（天理よろず相談所病院眼科） 「アレルギー性結膜炎について」</p> <p>講義 2：阪上 剛（奈良県総合医療センター耳鼻いんこう科） 「アレルギー性鼻炎について」</p> <p>一般講演：小林 良樹（関西医科大学附属病院アレルギーセンター） 「好酸球性肺炎に対する新たなアプローチ」</p> <p>特別講演：神田 晃（関西医科大学附属病院臨床検査医学センター） 「日常診療において知っておきたい好酸球の多様性」</p> <p>特別講演：植木 重治（秋田大学総合診療・検査診断学講座） 「地域に潜む？知っておきたい好酸球性疾患」</p> <p>座長：東田 有智（近畿大学病院アレルギーセンター） 講演 I：中村 陽一（横浜市立みなと赤十字病院アレルギーセンター） 「大人の食物アレルギー（講義と実技）」</p> <p>座長：佐野 博幸（近畿大学病院アレルギーセンター） 講演 II：佐藤 公美（近畿大学病院外来看護師 アレルギー疾患療養指導士 小児アレルギーエドゥケーター） 「アトピー性皮膚炎のスキンケア（講義と実技）」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(6) アレルギー疾患医療従事者等研修会 (和歌山県アレルギー疾患医療拠点病院事業) 日時：令和6年3月2日(土) 会場：日本赤十字社和歌山医療センター 本館12階多目的ホール 開催方法：現地開催 参加人数：23名 日時：令和6年3月8日(金)～31日(日) 開催方法：動画配信 再生回数：178回</p>	<p>講演Ⅰ：吉田 晃(日本赤十字社和歌山医療センター小児科) 「子どもと大人のおもものアレルギーについて」 講演Ⅱ：神人 正寿(和歌山県立医科大学附属病院皮膚科) 「アトピー性皮膚炎における最新の考え方と治療」</p>
<p>II. 啓発活動事業 第30回アレルギー週間 (1) 第14回市民公開講座 in 奈良 日時：令和6年2月3日(土) 会場：奈良公園バスターミナルレクチャー ホール 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：62名</p> <p>(2) 令和6年アレルギー週間府民公開講座 in 京都 日時：令和6年2月10日(土) 開催方法：Web開催 参加人数：56名</p> <p>(3) 第19回滋賀アレルギーフォーラム 日時：令和6年2月11日(日・祝) 開催方法：Web開催 参加人数：54名</p>	<p>テーマ「アレルギーに打ち克つ」 開催挨拶：東田 有智(公益財団法人日本アレルギー協会) 司会：南部 光彦(なんぶ小児科アレルギー科) 第1部：大仲 雅之(奈良県総合医療センター小児科) 「食物アレルギーかなとおもったら～食物アレルギー総 まとめ～」 司会：村木 正人(近畿大学奈良病院呼吸器・アレルギー内科) 第2部：長崎 忠雄(近畿大学奈良病院呼吸器・アレルギー内科) 「知ってほしい、喘息の最新治療について」 第3部：佐々木 舞(株式会社ダスキン) 「アレルギー疾患に有効な家庭内の環境改善方法」 Q&A コーナー「いただいたご質問にお答えします」 第1部：加藤 則人(京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学) 「日本アレルギー協会の活動について」 第2部：神戸 直智(京都大学大学院医学研究科皮膚科学) 「蕁麻疹(じんましん)についての誤解を解消しよう」 第3部：金子 美子(京都府立医科大学大学院医学研究科呼吸器内科学) 「気管支喘息～咳のない毎日をめざして～」 第4部：出島 健司(京都第二赤十字病院) 「お薬を飲まない花粉症治療」 第5部：中尾 佳子(株式会社ダスキン) 「アレルギー疾患に有効な家庭内の環境改善方法」 第6部：土屋 邦彦(京都府立医科大学大学院医学研究科小児科学) 「小児アレルギー診療の最近の話題」</p> <p>テーマ「増加するアレルギー疾患の未来展望」 司会進行・開催挨拶：野々村 和男(済生会守山市民病院) 第1部：松本 晃治(滋賀医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科) 「増加するアレルギー性鼻炎診療の未来展望」 第2部：高橋 聡文(滋賀医科大学皮膚科) 「増加するアトピー性皮膚炎の未来展望」 第3部：國津 智彬(済生会守山市民病院小児科) 「増加する食物アレルギーの未来展望」 閉会挨拶：清水 猛史(滋賀医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(4) 第30回アレルギー週間市民公開講座 in 大阪 日時：令和6年2月17日（土） 会場：AP 大阪淀屋橋4階 北Bルーム 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：62名</p>	<p>テーマ「アレルギー疾患の克服を目指して」 開会挨拶：佐野 博幸（近畿大学病院アレルギーセンター） 座長：佐野 博幸（近畿大学病院アレルギーセンター） 第1部：大阪府からのお知らせ 古下 尚美（大阪府健康医療部保健医療室地域保健課疾病対策・援護グループ） 「大阪府のアレルギー疾患対策」 第2部：子どものアレルギー 清益 功浩（大阪府済生会中津病院小児科） 「食べ物で湿疹、アレルギー？咳が続くけど、喘息？」 座長：東田 有智（近畿大学病院） 第3部：大人のアレルギー 綿谷 陽子（近畿大学病院呼吸器・アレルギー内科） 「正しく知ればこわくない！大人のアレルギー」 第4部：環境対策 村光 陽子（株式会社ダスキン） 「アレルギー疾患に有効な家庭内の環境改善方法」 Q&A コーナー</p>
<p>(5) 第30回アレルギー週間市民公開講座 in 和歌山 日時：令和6年2月18日（日） 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：90名</p>	<p>総合司会：池田 浩己（池田耳鼻いんこう科院） 情報提供 宗野 孝信（和歌山県福祉保健部健康局健康推進課） 「和歌山県のアレルギー疾患対策について」 第1部：アレルギー性鼻炎 井上 大志（日本赤十字社和歌山医療センター耳鼻咽喉科） 「薬物療法から手術療法、最新の舌下免疫療法まで」 情報提供 藤田 仁（株式会社ダスキン） 「アレルギー疾患に有効な家庭内の環境改善方法」 第2部：アトピー性皮膚炎 稲葉 豊（和歌山県立医科大学皮膚科） 「アレルギーは予防できる？時代に～アトピー性皮膚炎への積極的治療推奨」</p>
<p>(6) 第30回アレルギー週間市民公開講座 in 兵庫 日時：令和6年2月25日（日） 会場：兵庫県民会館11階パルテホール 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：85名</p>	<p>テーマ「アレルギーについて考えよう」 開会挨拶・総合司会：西村 善博（北播磨総合医療センター） 第1部：臣永 和夫（兵庫県保健医療部感染症等対策室感染症対策課） 「兵庫県のアレルギー疾患対策について」 第2部：鷺尾 健（神戸市立西神戸医療センター皮膚科） 「湿疹と全身のアレルギーとの関係を考えてみよう」 第3部：金城 和美（済生会兵庫県病院呼吸器内科） 「気管支喘息の診断と最新の治療～息苦しさからの解放を目指して～」 第4部：佐藤 直子（株式会社ダスキン） 「アレルギー疾患に有効な家庭内の環境改善方法」 第5部：しつもん（Q & A）コーナー</p>

実 施 事 業	概 要
<p>2. 一般向け</p> <p>(1) 奈良県アレルギー疾患講演会 日時：令和5年6月4日（日） 会場：奈良公園バスターミナル2階 レクチャーホール 参加人数：100名</p> <p>(2) FaSoLabo オープンキャンパス食物アレルギーフェスタ 日時：令和5年6月18日（日） 会場：ひと・まち交流館京都 第1・第2会議室 参加人数：84名</p> <p>(3) 食物アレルギー・アナフィラキシー対応修会 日時：令和5年6月22日（木） 会場：大阪市立総合生涯学習センター 第1研修室 参加人数：91名</p> <p>(4) 一般財団法人兵庫県学校厚生会職員向け講習会 日時：令和5年7月22日（土） 会場：兵庫県学校厚生会但馬活動センター 参加人数：25名</p> <p>(5) 茨木市学校給食調理員向け研修会 （茨木市教育委員会教育総務部学務課） 日時：令和5年7月28日（金） 会場：茨木市男女共生センターローズ WAM地下2階ワムホール 参加人数：120名</p> <p>(6) みんな大好き！スイーツビュッフェ （アレルギー対応子ども食堂スマイルシード） 日時：令和5年7月29日（土） 会場：龍谷大学瀬田キャンパス9号館 参加人数：81名</p> <p>(7) 近畿大学病院アレルギーセンター市民公開講座（大阪府アレルギー疾患医療拠点病院事業） 日時：令和5年9月30日（土） 会場：ビックアイ大研修 参加人数：53名</p>	<p>第1部：中農 昌子（国保中央病院小児科） 「食物アレルギーの理解と対応について～症状と日常生活の注意点～」</p> <p>第2部：大森 真友子（LFA 食物アレルギーと共に生きる会） 「食物アレルギーの災害への備え」</p> <p>講座1 土屋 邦彦（京都府立医科大学小児科学教室） 青山 三智子（京都府立こども発達支援センター） 上原 久輝（京都田辺中央病院小児科） 「食物アレルギーの子どもの自立～子どもが真ん中の食物アレルギー治療～」</p> <p>講座2 楠 隆（龍谷大学農学部食品栄養科小児保健栄養研究室） 「基礎から学ぶ食物アレルギー」 栗 絵美・伊吹 睦子（認定NPO 法人 FaSoLabo） 「地域での食物アレルギー配慮について」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アナフィラキシー症状とその対策 ・エピペン使用の方法と実践 エピペントレーナーでの実践、緊急時対応のシミュレーション ・竹村 豊（近畿大学病院アレルギーセンター小児科） ・田野 成美（大阪狭山食物アレルギーアトピーサークル） ・西川 由記（ひょうご食物アレルギーの会オリーブ） <p>竹村 豊（近畿大学医学部小児科学教室） 「アレルギーを正しく知り対応と対策、変化する治療を学ぼう！」</p> <p>大月 和子（大阪狭山市立第三中学栄養教諭） 「大阪狭山市学校給食における食物アレルギー対応について」</p> <p>岡崎 史子（龍谷大学農学部食品栄養学科栄養教育学研究室） 「こんなことに気をつけよう！食物アレルギーっ子の注意点」</p> <p>司会：東田 有智（近畿大学病院アレルギーセンター） 講演Ⅰ：竹村 豊（近畿大学病院小児科・思春期科） 「あなたがこどもの食物アレルギーに関わるなら知っておきたい3つのトピックス～木の実類アレルギー、FPIES、経皮感作～」 講演Ⅱ：佐野 博幸（近畿大学病院アレルギーセンター） 「大人のアレルギー喘息とアレルギー性鼻炎」 講演Ⅲ：佐藤 公実（近畿大学病院外来看護師アレルギー疾患療養指導士） 「スキンケアからはじめるアレルギー対策」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(8) 第1回こどもアレルギー学会 (大阪狭山食物アレルギー・アトピーサークル Smile・Smile) 日時：令和5年10月7日(土) 会場：大阪狭山市文化会館 SAYAKA ホール 参加人数：322名</p> <p>(9) 食物アレルギー講習会 (兵庫県・ひょうご食物アレルギーの会「オリーブ」) 日時：令和5年10月29日(日) 会場：北播磨総合医療センター 2階大会議室 参加人数：47名</p> <p>(10) アツアツ豚汁とおにぎりピュッフエ (アレルギー対応子ども食堂スマイルシード) 日時：令和6年2月4日(日) 会場：もりやまエコパーク 参加人数：42名</p> <p>(11) 関西医科大学附属病院アレルギーセンター府民公開講座(大阪府アレルギー疾患医療拠点病院事業) 日時：令和6年3月16日(土) 会場：関西医科大学附属病院13階講堂 参加人数：40名</p>	<p>ミニ講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府健康医療部生活衛生室食の安全推進課食品表示グループ 「知ってる？食物アレルギーの表示」 ・大阪府教育庁教育振興室保健体育課保健・給食グループ 「大阪府の食物アレルギーの事故を防ぐ取り組みをきいてみよう」 ・アレルギーっ子ママゆうこりん 「先輩ママの体験談」 ・坂田 育弘(社会医療法人生長会ベルランド総合病院総合急病救急センター) 「知っておこうアレルギー・アナフィラキシー」 ・堺市大阪狭山消防署 「救急車ってどうやって呼ぶの？シミュレーション」 ・大阪狭山防災レンジャー 「地震の時はどうしたらいいかな？～防災レンジャー vs マグニチュード～」 ・大阪狭山市健康福祉部健康推進グループ 「スキンケアをやってみよう」 ・加藤 麻衣子(独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター皮膚科) 「思春期のオシャレとスキンケア」 ・いろいろなお友達 「お兄ちゃんお姉ちゃんの体験談を聞いてみよう」 ・川鯨 貴裕(近畿大学病院研修センター) 「食物アレルギー穿破かわばた先生の体験談をきいてみよう」 ・小児アレルギーエドゥケーター(近畿大学病院看護部) 「エピペンシミュレーション」 ・竹村 豊(近畿大学病院小児科) 「食物アレルギー〇×クイズ みんな知っているかな？」 <p>松野下 夏樹(北播磨総合医療センター小児科) 渡木 綾子(神戸市立医療センター西市民病院小児科外来看護師・小児アレルギーエドゥケーター)</p> <p>第1部「食物アレルギーの基礎知識」 第2部「アレルギー何でも相談会&座談会」 ～アレルギー専門の先生、看護師さんと一緒に話そう！～</p> <p>医療相談</p> <ul style="list-style-type: none"> 楠 隆(医師 滋賀県小児保健医療センター小児科) 笹畑 美佐子(看護師 滋賀県小児保健医療センター小児科) 岡崎 史子(管理栄養士 龍谷大学農学部食品栄養学科栄養教育学研究室) <p>第1部</p> <ul style="list-style-type: none"> 濱田 聡子(関西医科大学香里病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科) 「知っておきたい花粉症の最新治療」 岸本 泉(関西医科大学附属病院皮膚科) 「なぜおきる？どうなおす？かぶれ」 御厨 真幸(株式会社ダスキン) 「アレルギー疾患に有効な家庭環境改善方法」 <p>第2部 アレルギーセンタースタッフによる個別相談・質問コーナー 展示コーナー(株式会社ダスキン)</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(12) 第4回大阪赤十字病院アレルギー市民公開講座（大阪府アレルギー疾患医療拠点病院事業） 日時：令和6年3月20日（水・祝） 会場：大阪府教育会館たかつガーデン「東中」 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：89名</p> <p>(13) 大阪はびきの医療センターアレルギー府民公開講座（大阪府アレルギー疾患医療拠点病院事業） 日時：令和6年3月24日（日） 会場：大阪はびきの医療センター3階講堂 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：225名</p> <p>(14) アツアツ豚汁とおにぎりビュッフェ2（アレルギー対応子ども食堂スマイルシード） 日時：令和6年3月24日（日） 会場：もりやまエコパーク 参加人数：34名</p>	<p>開会の挨拶：八木 洋輔（大阪赤十字病院アレルギーセンター皮膚科） 講演 司会：吉村 千恵（大阪赤十字病院アレルギーセンター呼吸器内科） 講師：前田 親男（アレルギーと暮らしのアドバイザーくらぼ） 「室内のハウスダスト対策」 講師：重政 周之（株式会社ダイキンコーポレートコミュニケーション室） 「空気清浄機の上手な使い方」 特別講演 司会：住本 真一（大阪赤十字病院アレルギーセンター） 講師：島 正之（兵庫医科大学公衆衛生学） 「アレルギーと環境：室内外の空気を中心に」 閉会の挨拶：住本真 一（大阪赤十字病院アレルギーセンター） テーマ『アレルギーはどこまで治るか？』 総合司会：亀田 誠（大阪はびきの医療センター小児科） Session1：花田 有紀子（大阪はびきの医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「すっきりを目指して～アレルギー性鼻炎～」 Session2：深澤 陽平（大阪はびきの医療センター小児科） 「ここまでわかった小児の食物アレルギー」 Session3：松野 治（大阪はびきの医療センターアレルギー・リウマチ内科） 「喘息は治るのか？」 Session4：片岡 葉子（大阪はびきの医療センター皮膚科） 「ここまでよくなるアトピー性皮膚炎治療の進歩」 Session5：総合討論 「アレルギーの総合診療に取り組む大阪はびきの医療センター」 医療相談 楠 隆（医師 滋賀県小児保健医療センター小児科） 笹畑 美佐子（看護師 滋賀県小児保健医療センター小児科） 岡崎 史子（管理栄養士 龍谷大学農学部食品栄養学科栄養教育学研究室）</p>
<p>Ⅲ. その他（会議等） 第13回関西支部幹事会 日時：令和5年6月21日（水） 開催方法：Web 開催</p>	<p>主たる議題 1) 関西支部令和5年度理事・評議員について 2) 医療従事者向け啓発事業について 3) 患者及びその家族等向け啓発事業について 4) 賛助会員・個人正会員の拡充について 5) 第30回アレルギー週間行事について 6) 関西支部ホームページ広報活動状況について</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業</p> <p>(1) 第17回岡山吸入療法研究会 日時：令和5年10月12日（木） 会場：ホテルグランヴィア岡山4階 「フェニックス」 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：会場34名、Web視聴108名</p>	<p>第17回岡山吸入療法研究会（ハイブリッド開催） 開会挨拶：谷本 安（国立病院機構南岡山医療センター） [特別講演1]（会場） 座長：森 英樹（岡山赤十字病院薬剤部） 演者：前田 大典（ウォンツ薬局白鳥通り店） 「吸入指導の必要性と吸入デバイスの選択方法～吸入指導エデュケーターの観点から～」 [特別講演2]（Web） 座長：谷本 安（国立病院機構南岡山医療センター） 演者：勝沼 俊雄（東京慈恵会医科大学附属第三病院小児科） 「小児気管支喘息～診療の基本と最新情報2023～」 閉会挨拶：谷本 安（国立病院機構南岡山医療センター）</p>
<p>II. 啓発活動事業</p> <p>第30回アレルギー週間</p> <p>(1) 鳥根県 日時：令和5年7月30日（日） 会場：ビッグハート出雲2階 茶のスタジオ 参加人数：36名</p> <p>(2) 鳥根県 日時：令和6年3月3日（日） 会場：鳥根大学医学部臨床講義棟2階 臨床大講堂 参加人数：24名</p>	<p>第9回しまねこどものアレルギーセミナー テーマ：実践！こどものアレルギー対応 司会：羽根田 泰宏（鳥根県立中央病院小児科/アレルギー専門医） [第1部] 演者：舩金 聖也（鳥根大学医学部小児科/アレルギー専門医） 「食物アレルギー 日常での対応」 [第2部] 演者：金子 栄（益田赤十字病院皮膚科/アレルギー専門医・指導医） 「アトピー性皮膚炎への対応」 [第3部] 演者：秋鹿 都子（鳥根大学医学部看護師/小児アレルギーエデュケーター） ：伊豆 理果（松江赤十字病院看護師/小児アレルギーエデュケーター） 「こどものスキンケア実習」 [個別相談] 市民公開講座 ぜん息・鼻炎・皮膚炎・食べ物のアレルギーに困っていませんか？ —専門家が分かりやすく解説します！— [講演1] 演者：徳毛 典子（鳥根大学医学部附属病院小児科） 「知っておきたい食物アレルギーの基礎知識と最近の話題」 [講演2] 演者：濱口 愛（鳥根大学医学部附属病院呼吸器・化学療法内科） 「あなたの喘息、本当にコントロールできていますか？」 [講演3] 演者：青井 典明（鳥根大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「花粉症治療の最前線」 [講演4] 演者：千貫 祐子（鳥根大学医学部附属病院皮膚科学講座） 「アトピー性皮膚炎の新しい治療とスキンケア」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 山口県 日時：令和6年1月20日（土） 会場：徳山中央病院 本館 11 階 大会議室 参加人数：講演会 44 名、相談会 4 名</p>	<p>アレルギー週間の集い 2024 県民公開講座 座長：松永 和人（山口大学医学部附属病院呼吸器・感染症内科） 長谷川 俊史（山口大学医学部附属病院小児科）</p> <p>[講演 1] 演者：山路 義和（山口大学医学部附属病院呼吸器・感染症内科） 「大人（成人）のぜん息について」</p> <p>[講演 2] 演者：村上 至孝（梅田病院小児科） 「子ども（小児）の食物アレルギー」</p> <p>[講演 3] 演者：森永 里奈（山口大学医学部附属病院栄養士） 「食物アレルギーの食事について」</p> <p>[相談会] 子どものアレルギー（食物アレルギーなど）、大人のぜん息</p>
<p>(4) 岡山県 日時：令和6年2月4日（日） Web 配信：令和6年2月16日（金）～ 令和6年3月10日（日） 会場：岡山国際交流センター 2 階 国際会議場 参加人数：会場 82 名、Web 視聴 159 名</p>	<p>アレルギー疾患対策推進事業 岡山アレルギー疾患講演会</p> <p>[講演 1] 演者：大矢 幸弘（国立成育医療研究センターアレルギーセンター） 「子どものアトピー性皮膚炎と食物アレルギー～予防と治療に役立つ最新情報～」</p> <p>[講演 2] 演者：津下 充（岡山大学学術研究院医歯薬学域小児急性疾患学） 「食物アレルギーにおけるアナフィラキシーへの対応」</p> <p>[実践型研修] エピペン® トレーナーの使用方法について ロールプレイ グループワーク</p>
<p>(5) 広島県 日時：令和6年2月18日（日） 開催方法：Web 開催 参加人数：224 名</p>	<p>市民公開講座 アレルギー週間の集い 2024 in 広島～"コントロールする"から"なおる"をめざして～</p> <p>開会挨拶・司会：保澤 総一郎（広島アレルギー呼吸器クリニック）</p> <p>[第 1 部] 演者：高路 修（こうろ皮膚科） 「アトピー性皮膚炎～アトピー性皮膚炎は治りますか？～」</p> <p>[第 2 部] 演者：高原 大輔（むかいなだ耳鼻咽喉科・アレルギー科） 「アレルギー性鼻炎～治すためには～」</p> <p>[第 3 部] 演者：岡島 宏易（JA 広島総合病院小児科） 「小児のアレルギー疾患、"コントロールする"から"治る"をめざして～その予防と治り方について～」</p> <p>[第 4 部] 演者：寺田 満和（広島アレルギー呼吸器クリニック） 「気管支喘息～"コントロールする"から"なおる"をめざして～」</p> <p>閉会挨拶：保澤 総一郎（広島アレルギー呼吸器クリニック）</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 講演会・講習会事業</p> <p>(1) 第22回徳島呼吸器疾患セミナー 日時：令和5年8月11日（金・祝） 会場：JR ホテルクレメント徳島 参加人数：23名</p> <p>(2) 第296回徳島呼吸器疾患談話会 / 第23回徳島呼吸器疾患セミナー 日時：令和6年2月8日（木） 会場：JR ホテルクレメント徳島 参加人数：44名</p>	<p>講演：今野 哲（北海道大学大学院医学研究院呼吸器内科学教室） 「肥満と気管支喘息－肥満が気道炎症に与える影響の考察－」</p> <p>講演：長瀬 洋之（帝京大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー学） 「重症喘息診療のいま－全表現型カバーの時代における新たな治療目標－」</p>
<p>II. 啓発活動事業</p> <p>第30回アレルギー週間</p> <p>(1) アレルギーフォーラム徳島2024 令和5年度徳島県アレルギー疾患対策研修会 日時：令和6年2月23日（金・祝） 会場：長井記念ホール 希望者にWeb配信 参加人数：31名 オンデマンド視聴人数：341名</p> <p>(2) アレルギーフォーラム香川 / 香川県アレルギー疾患県民公開講座 日時：令和6年2月25日（日） 会場：レクザムホール小ホール棟 4階大会議室 参加人数：50名</p>	<p>講演 1：佐藤 正大（徳島大学大学院医歯薬学研究部呼吸器・膠原病内科学分野） 「成人の重症喘息と生物学的製剤について」</p> <p>講演 2：杉本 真弓（徳島大学病院小児科） 「正しく知ろう こどもの食物アレルギー」</p> <p>講演 1：寒川 泰（香川大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「アレルギー性鼻炎の点鼻薬」</p> <p>講演 2：奥川 海那子（KKR 高松病院視能訓練士） 「アレルギー性結膜炎の点眼薬」</p> <p>講演 3：宮宇地 優子（香川大学医学部小児アレルギーエドゥケーター） 「アトピー性皮膚炎の外用药」</p> <p>講演 4：東原 将宏（KKR 高松病院薬剤師・香川吸入支援療法士） 西庄 佐恵（香川大学医学部小児科） 「喘息の吸入薬」</p> <p>講演 5：宮武 志帆（四国こどもとおとなの医療センター栄養士） 「食物アレルギーの食事管理」</p> <p>講演 6：松浦 優里（四国こどもとおとなの医療センター薬剤師） 「アナフィラキシーのアドレナリン自己注射薬（エピペン）」</p>

実 施 事 業	概 要
I. 研究助成事業 空中花粉調査研究	1) 長崎大学（年間を通じての空中花粉調査）、大分大学の耳鼻科（毎年2月～4月）における九州の空中花粉調査（35年目） 2) 花粉情報 福岡県、九州各県花粉情報広報活動（34年目） （福岡県医師会、九州各県医師会と日本気象協会福岡本部との共同活動）新聞、ラジオ、テレビ 3) 日本列島の空中花粉分布調査（36年目） 全国6ヶ所で花粉を採取し、福岡病院で算定して花粉地図とカレンダーの作成
II. 学術交流研究助成 (1) 第39回日本小児臨床アレルギー学会（共催） 日時：令和5年7月15日（土）～7月16日（日） 会場：福岡国際会議場 開催方法：現地開催＋オンライン配信のハイブリット形式 参加人数：現地・オンラインを含め1,403名	会長：手塚 純一郎（福岡市立こども病院アレルギー・呼吸器科） https://site.convention.co.jp/39jspca/program/ 会長講演： 特別講演：2題 教育講演：7題 シンポジウム：10 コーナー 35 題 PAE 入門講座：3 題 委員会企画：2 企画 5 題 ワークショップ：7 題
III. 研修会・講習会事業 (1) 令和5年度第1回福岡県アレルギー講習会（共催） 日時：令和5年6月18日（日） 会場：電気ビル共創館カンファレンス A 参加人数：102名	司会：西間 三馨（国立病院機構福岡病院） 第1部 講師：柴田 瑠美子（国立病院機構福岡病院小児科・アレルギーセンター） 「食物アレルギー」 第2部 講師：内田 詩織（国立病院機構福岡病院栄養士） 「栄養士の視点からの食物アレルギー」 第3部 講師：岡部 公樹（国立病院機構福岡病院アレルギー科） 「成人の食物アレルギー（症例をもとに）」 第4部 講師：杉山 晃子（国立病院機構福岡病院アレルギーセンター） 「アトピー性皮膚炎と食物アレルギー」 第5部 ① 講師：八江 里衣子（国立病院機構福岡病院アレルギー疾患療養指導士） 「スキンケア実践」 ② 講師：赤峰 裕子（国立病院機構福岡病院臨床研究部小児科） 「エピペン実践指導・更新時指導について」

実 施 事 業	概 要
<p>(2) 令和5年度第2回福岡県アレルギー講習会（共催） 日時：令和5年11月23日（木・祝） 会場：電気ビル共創館3階カンファレンスA 参加人数：69名</p>	<p>司会：西間 三馨（国立病院機構福岡病院） 第1部 講師：吉田 誠（国立病院機構福岡病院） 「成人の気管支喘息」 第2部 講師：手塚 純一郎（福岡市立こども病院アレルギー・呼吸器科） 「小児の気管支喘息」 第3部 講師：杉山 晃子（国立病院機構福岡病院アレルギー科） 講師：押川 千恵（国立病院機構福岡病院耳鼻咽喉科） 「抗ヒスタミン薬の使い方ー皮膚科・耳鼻科の視点からー」 第4部 講師：田中 祥子（国立病院機構福岡病院小児アレルギーエドゥケーター） 「身近なダニ対策」 第5部 講師：下川 満美（国立病院機構福岡病院慢性疾患看護部門・慢性呼吸器疾患看護認定看護部） 講師：新田 智大（国立病院機構福岡病院小児アレルギーエドゥケーター） 「吸入療法」</p>
<p>(3) 令和5年度第3回福岡県アレルギー講習会（共催） 日時：令和6年3月9日（土） 会場：電気ビル共創館3階カンファレンスA 参加人数：55名</p>	<p>司会：西間 三馨（国立病院機構福岡病院） 吉田 誠（国立病院機構福岡病院） 第1部 講師：押川 千恵（国立病院機構福岡病院耳鼻咽喉科） 「花粉症ー今年の花粉ー」 第2部 講師：岸川 禮子（国立病院機構福岡病院アレルギーセンター） 「花粉症と食物アレルギー」 第3部 講師：西間 三馨（国立病院機構福岡病院） 「学校における食物アレルギーの現状」 第4部 講師：内田 詩織（国立病院機構福岡病院栄養士） 「食物アレルギー対応食について」 第5部 講師：池田 奈央・金子恵美（国立病院機構福岡病院小児アレルギーエドゥケーター） 「スキンケアと患者教育・実習エビペン講習」 座長：松尾 宗明（佐賀大学小児科）</p>
<p>(4) 第31回佐賀県アレルギー講習会（共催） 日時：令和6年2月8日（木） 会場：ガーデンテラス佐賀ホテル&リゾート 参加人数：36名</p>	<p>演題Ⅰ 演者：田代 宏樹（佐賀大学呼吸器内科） 「single cell RNA sequencing 解析で明らかになった TSLP を介した喘息難治化の機序」 演題Ⅱ 演者：田中 成幸（佐賀大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「鼻副鼻腔腫瘍が原因と考えられた腫瘍性低リン血症性骨軟化症に1例」 演題Ⅲ 演者：森田 駿（NHO 嬉野医療センター小児科） 「沿岸部に位置する医療圏における魚アレルギーの検討」 座長：杉田 和成（佐賀大学医学部内科学講座 皮膚科） 特別講演 演者：原 肇秀（諫早総合病院皮膚科） 「知ると差が出るアレルギーのはなし」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(5) 第7回熊本県アレルギー講習会（共催） 日時：令和6年3月6日（水） 会場：ホテル日航熊本 5F「天草」、Web 配信 参加人数：47名</p> <p>(6) 第12回鹿児島県アレルギー講習会 日時：令和6年2月23日（金・祝） 会場：TKP ガーデンシティ鹿児島中央 薩摩ホール 開催方法：Web 配信 参加人数：68名</p>	<p>演題1 座長：中村 公俊（熊本大学大学院生命科学研究部小児科） 演者：勝沼 敏雄（東京慈恵会医科大学附属第三病院小児科） 「こどものアレルギー update」</p> <p>演題2 座長：福島 聡（熊本大学大学院生命科学研究部皮膚病態治療再 建学講座） 演者：田中 暁生（広島大学大学院医系科学研究科皮膚科学） 「治りにくいアトピー性皮膚炎を治す～皮膚科医が伝える 診療のポイント」</p> <p>座長：金蔵 拓郎（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学） 演題① 演者：堂獄 洋一（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科呼吸器 内科学） 「気管支喘息治療における吸入療法の最近の Topics」</p> <p>演題② 演者：指宿 敦子（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学） 「増える治療選択肢 皮膚アレルギーに領域における新規 治療薬のまとめ」</p> <p>演題③ 演者：吉川 英樹（霧島市立医師会医療センター小児科） 「日常診療で遭遇した比較的新しいアレルギー」</p> <p>特別講演 座長：山下 勝（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科学） 演者：原 浩貴（川崎医科大学附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 「睡眠障害と耳鼻咽喉科 ～アレルギー性鼻炎への対応から 舌下神経刺激療法まで～」</p>
<p>III. 啓発活動事業 第30回アレルギー週間 (1) 北九州市開催（共催） 日時：令和6年2月18日（日） 会場：北九州市立商工貿易会館 多目的ホール 参加人数：86名</p>	<p>司会：西間 三馨（日本アレルギー協会九州支部長、国立病院機構 福岡病院）</p> <p>講演1 講師：沖 剛（北九州市立八幡病院小児科） 「アトピー性皮膚炎の現状」</p> <p>講演2 講師：川村 卓（産業医科大学病院小児科） 「気管支喘息の現状」</p> <p>講演3 講師：岡部 貴裕（小倉きふね病院アレルギー科） 「食物アレルギーの現状」</p> <p>講演4 講師：中山 由紀子（北九州市こども家庭部保育課栄養指導担当） 「北九州における食物アレルギーへの取り組みの現状（園）」</p> <p>講演5 講師：前田 としえ（北九州市教育委員会学校支援部学校保育課 指導） 「北九州市立学校における食物アレルギーへの取り組みの 現状」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(2) 福岡市開催（共催） 日時：令和6年3月9日（土） 会場：電気ビル共創館3FカンファレンスA 参加人数：30名</p> <p>(3) アレルギー電話相談 日時：令和5年4月12日（水）～ 令和6年3月27日（水）合計24回 電話受付：日本アレルギー協会九州支部 6月よりアレルギーセンターにて開催</p>	<p>テーマ：アレルギー疾患の上手な付き合い方 司会：西間 三馨（日本アレルギー協会九州支部） 久保 千春（中村学園大学・短期大学部）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 講師：西間 三馨（日本アレルギー協会九州支部） 「今、なぜアレルギー疾患か？」 2) 講師：久保 千春（中村学園大学・短期大学部） 「アレルギーとストレス」 3) 講師：柴田 瑠美子（国立病院機構福岡病院） 「食物アレルギー」 4) 講師：小田嶋 博（国立病院機構福岡病院） 「気管支喘息」 5) 講師：池田 奈央（国立病院機構福岡病院小児科アレルギー エデュケーター） 「スキンケアと吸入方法について」 6) 質問：アレルギー全般について <p>相談日 令和5年 4月12日（水）、26日（水） 5月10日（水）、24日（水） 6月14日（水）、28日（水） 7月12日（水）、26日（水） 8月 9日（水）、23日（水） 9月13日（水）、27日（水） 10月11日（水）、25日（水） 11月 8日（水）、22日（水） 12月13日（水）、27日（水） 令和6年 1月10日（水）、24日（水） 2月14日（水）、28日（水） 3月13日（水）、27日（水）</p>